「中間取りまとめ」を踏まえた平成16年度予算概算要求事項

Ⅰ　国立公文書館分

１．専門職員（アーキビスト）等の人材養成充実強化経費

（公文書館の専門職員（アーキビスト）及び各府省における文書管理人材の養成充実強化に必要な経費）

２．デジタルアーカイブ等への対応経費

（現行目録データベースの検索システムの充実強化及びインターネットでの資料閲覧の早期実現に必要な経費）

３．国立公文書館の設備整備調査検討経費

（国立公文書館における研修、デジタルアーカイブ化等に対応した設備の検討に必要な経費）

Ⅱ　企画調整課分

１．公文書館制度調査検討経費

（中間書庫制度及び閲覧、展示施設の検討に必要な経費）